

議会だより



4月7日しかべ幼稚園の入園式が行われ、今年は18人が入園しました。
これから幼稚園での集団生活が始まります。

第85号の掲載内容

- 第1回臨時会の概要……………2P～3P
- 第1回定例会等の概要……………4P～8P
- 一般質問……………9P～11P

- 議会議員の紹介……………3P
- 質問の追跡調査……………9P
- 議員全員協議会・議会の行事……………12P

発行／鹿部町議会 編集／鹿部町議会運営委員会

委員長 吉 英樹
委員 船橋 敦子

副委員長 川村 裕司
委員 高橋 茂夫

〒041-1498 北海道茅部郡鹿部町字鹿部252-1
TEL 01372-7-5296 (直通) FAX 01372-7-3086

～令和3年第1回臨時会～

議長に中川一議員
副議長に川村裕司議員

新しい議会構成が決定

任期満了（2月19日）に伴う改選後、初めての議会が2月22日に開催されました。

議長・副議長の選挙、議席の指定、各常任委員会委員・議会運営委員会委員の選任、広域連合議会議員・組合議会議員の選挙を行い、その後、提出された議案等を審議し、全て原案のとおり可決・承認・同意し、閉会しました。

なお、議会構成、議案等の主な内容は、次のとおりです。

選挙

◆議長の選挙

※投票総数 8票

※有効投票 8票

※無効投票 0票

有効投票数のうち

中川 一 8票

◆副議長の選挙

※投票総数 8票

※有効投票 8票

※無効投票 0票

有効投票数のうち

川村 裕司 8票

（次の二つの選挙は、議長の指名推選により決定）

◆渡島廃棄物処理広域連合議会議員

三谷百十樹

浦 梅吉

◆南渡島消防事務組合議会議員

千葉 光義

川村 裕司

高橋 茂夫

※議席順に掲載

常任委員会

◆総務経済常任委員会

◎委員長 千葉 光義

○副委員長 吉 英樹

委員 船橋 敦子

浦 梅吉

◆民生文教常任委員会

◎委員長 高橋 茂夫

○副委員長 三谷百十樹

委員 佐藤 頼幸

川村 裕司

中川 一

◆議会運営委員会

◎委員長 吉 英樹

○副委員長 川村 裕司

委員 船橋 敦子

高橋 茂夫

※委員の任期は、2年
※委員は、議席順に掲載

同意（人事）

◆鹿部町監査委員の選任

○議会選出

任期満了により、吉英樹

議員を選任することに同意

しました。

○識見を有する者

任期満了により、上野憲

一氏を再度選任することに
同意しました。

承認

◆令和2年度鹿部町一般会計補正予算専決処分報告

の承認について

令和3年1月27日付けで

専決処分したもので、歳入

歳出それぞれ435万円を

追加し、予算総額を57億8

035万6千円としました。

内容は、新型コロナウイルス

感染症に係るワクチン

接種関連費用の追加が主な

ものです。

補正予算

◆令和2年度鹿部町一般会計補正予算について

役場新庁舎移転に伴う書

類や物品などの運搬業務に

事着手するため、地方自

治法の規定による債務負担

行為の設定により歳入歳出

の増減はなく、現行予算総

額57億8035万6千円に

変更がない補正予算となり

ました。

その他

◆工事請負契約の変更について

【工事名】

鹿部町役場新庁舎建設
工事（外構その1）

【契約の変更事項】

原契約金額

8195万円

変更後の契約金額

8396万3千円

増減金額（増額）

201万3千円

【契約の相手方】

吉建設株式会社

【工事名】

鹿部町役場新庁舎建設
工事（外構その2）

【契約の変更事項】

原契約金額

6245万4千7百円

変更後の契約金額

6062万3千2百円

増減金額（減額）

183万1千5百円

【契約の相手方】

株式会社亘栄

議会議員の紹介

去る2月7日執行の鹿部町議会議員選挙において当選した、鹿部町議会議員9人を紹介します。

（任期：令和3年2月20日から令和7年2月19日まで）

議席番号、氏名、年齢（4月1日現在）

①新・現・元、②当選回数、③職業



1 番
佐藤 頼 幸 73歳
①現、②10回、③飲食業



2 番
千葉 光 義 76歳
①現、②7回、③漁業



3 番
三谷 百十樹 51歳
①現、②2回、③会社員



5 番
吉 英 樹 67歳
①現、②4回、③会社役員



9 番
浦 梅 吉 77歳
①現、②6回、③漁業



8 番
高橋 茂 夫 74歳
①現、②2回、③無職



7 番
船橋 敦 子 69歳
①現、②4回、③会社役員



6 番 議長
中 川 一 71歳
①現、②6回、③自営業



4 番 副議長
川 村 裕 司 71歳
①現、②4回、③自営業

鹿部町議会だより

～令和3年第1回定例会～

令和3年第4回定例会は、3月9日に招集され会期を4日間と決め、町長の行政報告並びに町政執行方針及び教育長の教育行政執行方針が述べられ、その後2人の議員が一般質問を行いました。

また、今期定例会は、令和3年度一般会計予算、特別会計予算等の議案5件について、議長を除く議員全員で構成する予算審査特別委員会に付託され、審査の結果いずれも原案どおり可決すべきものと決定され、委員長報告のとおり可決されました。

なお、町長より新年度予算5件のほかに、承認1件、条例8件、補正予算4件、その他議案3件の提出と、議員提出議案1件の審議を行い、全て原案のとおり可決等をし、会期を2日残して閉会しました。

審議された議案等の主な内容は、次のとおりです。

表		単位：千円			
年度別		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
会計別					
一般会計		3,704,000	4,709,000	▲ 1,005,000	▲ 21.34%
特別会計	国民健康保険	756,265	746,785	9,480	1.27%
	介護保険事業	421,106	390,131	30,975	7.94%
	後期高齢者医療	65,128	64,000	1,128	1.76%
	小計	1,242,499	1,200,916	41,583	3.46%
水道事業会計		168,263	154,286	13,977	9.06%

※水道事業会計は、収益的支出と資本的支出の合計額です。

新年度予算

令和3年度一般会計の当初予算額は、新庁舎建設完了に伴い前年度対比で10億500万円（▲21.34%）の減額となりました。各会計の当初予算額は、上記表のとおりです。

なお、令和3年度予算の概要は、広報しかべ4月号により掲載していますので、省略しますが、予算審査特別委員会での主な質疑の内容は、次のとおりです。

◆令和3年度鹿部町一般会計予算について

※総務費関係【歳出】

●質疑

新庁舎でフリーWi-Fiを設備される予定はないのか。

●総務・防災課長

新庁舎でのフリーWi-Fiは、当面、職員に限った運用を考えています。

●質疑

新庁舎は、災害時の避難場所にもなっているため、スマホやパソコンなど利用できるようフリーWi-Fiを整備すべきと考える。併

せて充電設備とケーブルなども用意すべきでは。

●町長

デジタルを推進していますので、意見等を参考にしながら検討して参ります。

●質疑

ロイヤルホテルが今年9月30日に閉館とお聞きしていますが、鹿部町にどのようなダメージがありますか。

●町長

法人税等の税金への影響、また、観光面そして地域の経済波及効果においても、大変ダメージがある案件です。

●質疑

今後、鹿部町への宿泊団体客などの受入対策は。

●町長

ロイヤルホテルの閉館については、あらゆる手段も排除せずに、どういことができるのか、検討しています。

なお、2月中に協議ができる場を設け、協議を行っているところです。また、他の宿泊施設など、幅広い方々を交えた場合も、



今後作って、対応して行きたいと思っています。

●質疑

ふるさと納税基金積立金7千円計上されていますが、この根拠は。

●総務・防災課長

現在のふるさと納税基金残高の運用利息の分を積立するものです。

●質疑

新庁舎の利用可能な面積と利用計画について。

●町長・建設水道課長

面積は、総体で33,386㎡あり、庁舎で10,824㎡、既存のウエルカム花壇が3,245㎡、敷地の前に町道5号線が1,087㎡、常呂山道路路線に3,321㎡を予定、傾斜地等で、1,609㎡あります。差し引きし、利用可能な面積は、13,300㎡となります。

利用計画は、第6次総合計画、土地利用計画などにより考えて参ります。

●質疑

庁舎建設は、利用計画を策定し、建設するのでは。

●町長

新庁舎建設にあたり基本

計画を策定しています。その中で将来計画として、保健センターや公民館などを配置する計画になっていますが、この度の建設にあたり財政面を含めて、色々な制約があった中での庁舎建設であり、今後は、どの計画で盛り込んでいくのか準備をしていますので、皆さんから意見を聞いて、利用計画を定めて参りたいと思います。



●質疑

新庁舎への路線バスなどの乗り入れと利用者の待合場所はどうのようになっているのか。

●企画振興課長

バスの乗り入れ総本数は32本になります。新庁舎開

庁の5月からは、鹿部駅線12本が乗り入れます。

函館に向かう6本と旧南茅部の海岸線は14本となりますが、乗り入れは9月からとなります。

また、新庁舎玄関入口横に、待合スペースを用意しています。

●質疑

新庁舎付近の町道の急カーブが危なく、また、冬の凍結対策をどのように取るのか。

●建設水道課長

常呂山道路路線の関係ですが、令和2年度に基礎調査を実施し、今年度はその調査結果を基に準備作業に入る予定です。

また、庁舎の敷地の部分で、将来的に常呂山道路路線の敷地が必要とされる部分は、方針が固まりましたらご説明したいと思っています。

冬道の凍結対策は、温泉を活用したロードヒーティングを行っています。

経年劣化により解けがあまりよくない状況であるため、職員が塩カル散布機で、どうしても解けない場合、出動して撒いてる状態です。

今後はパトロールを強化しながら整備するまでの間、塩カル散布を行いたいと考えています。



※民生費関係【歳出】

●質疑

社会福祉協議会への補助金が、200万程減額していますが、事業内容が変更となったのか。

●保健福祉課長

内容は、職員の人件費になります。

令和2年度までは、社会福祉協議会に事業委託をしている生活支援体制整備事業に係る社会福祉士の人件費3割を補助金として町の方から支出していましたが、事業が拡大してきたことに伴い、こちらの補助金を社会福祉士の人件費5割を

一般会計から、残り5割を介護保険特別事業勘定から支出することになりましたので、昨年度よりも一般会計で負担する人件費は減となりましたが、総体的に社会福祉協議会への補助金に変更はなく、実施する事業についても従来どおりとなります。

●質疑

※農林水産業費関係【歳出】産業チャレンジ支援事業補助金について、漁組の組合員が知らない人がたくさんいるのですが、組合員に分かるような方法を考えてもらいたい。

●水産経済課長補佐

周知方法ですが、漁業無線、全漁家に周知できる方法で伝えています。また、1回2回でなく昼と夕方に放送し、周知したところだと思います。

●質疑

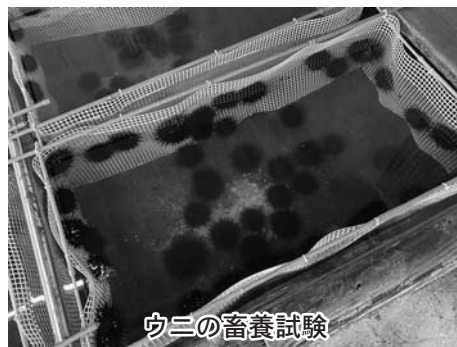
町の広報誌に載せて組合員みんなに分かるようにやった方がいいと思うが。

●水産経済課長補佐

水産の部分に関しては、組合にメニューを決めていただいています。また、組合が抱える課

予算審査特別委員会

題にぶつけるなどの部分もあるため、広報誌に載せるタイミングが合えば周知方法として考えられるものとなりますので、その部分も組合の方にお知らせし、有効に使えるように伝えます。



ウニの畜養試験

が、水温の調整等が上手くいかなかったため、身入りが良くなったという結果には至らなかったのが、現状であり、今後、新たな方法として何かできるものと考えて行きたいと思っています。

●質疑

他町でホタテ水揚げ85%増と新聞報道されており、昨年、漁業者との対話会で稚貝を他から持つて来ると、上手く育つんだという話を聞いたが、町ではそのような支援を考えていないのか。

●水産経済課長補佐

種苗の購入は、鹿部でも5、6軒の漁業者が行っています。

令和2年度では、コロナの関係で次期生産につながる種苗の支援事業を行いました。必しも、その海にあったものとして必ず良いものになるという保障はありません。

結果として持つて来たものが良かったと、そのシーズン、シーズンで変わるものもあります。組合の方から、このような支援の要請があれば、色々と調べた

中で事業を組んでいきたいと考えています。

※商工費関係【歳出】

●質疑

産業チャレンジ支援事業補助金について、1点目鹿部町産業振興会議で議論されていると聞いているのですが、産業振興会議のメンバーで、3年間でこの補助金を利用した事業者が何事業者いるのか。

2点目、補助金をどういうところに、どう出したか、広報等で情報公開されたらいかがですか。

●水産経済課長・課長補佐

補助金を利用した事業者は、3事業者です。

また、周知方法としては、広報誌により補助金の活用方法や設備投資なのか人材の確保なのか、分野別に件数を示したいと考えています。

●質疑

利害関係のある人が、そういう中身を審議する会議でいかなるものか。

●町長

実際使う方々の意見を聞いて決めていくということに進めて来ましたが、令和3年度についても中身を精査しながら進めたいと思っています。

いますので、令和3年度では道路整備計画を整備して行きます。

●質疑

間歇泉公園の指定管理料が、200万円増額となつた理由は。

●町長

コロナの影響により、入園料の収入減を見込んだためです。



道の駅間歇泉公園施設内

※土木費関係【歳出】

●質疑

道路整備計画を策定すると聞いているが、整合性が取れた予算なのか。

●建設水道課長

道路整備計画は、去年から着手していますが、優先順位等の部分が確定してない状況です。

今回の予算計上は、以前の短期計画を計上して

いますので、令和3年度では道路整備計画を整備して行きます。

●質疑

公営住宅の修繕料500万円計上していますが、公営住宅も古くなつてきているため、建替計画との整合性を取られているのか。

●建設水道課長

公営住宅に関する長寿命化計画を策定中であり、その中で大規模な改修工事等は国の交付金をいただくことを考えています。

なお、修繕料は公営住宅の襖や壁等が壊れたなど、通常の修繕料を計上しています。

※消防費関係【歳出】

●質疑

自主防災組織活動補助金は成果物に対して補助されたと思うが、活動に対する支援は考えていないのか。

●町長

どのような支援が一番いいのか、前向きに検討させていただきます。

※教育費関係【歳出】

●質疑

奨学金制度に関し、給付型の制度を検討されてはどうか。

町長・生涯学習課長

現在、給付型の奨学金制度を検討しているところですが、

なお、まち・ひと・しごと総合戦略の中で、住環境の整備や子育て負担ゼロについて検討しています。

学校のステージごとに何ができるか、奨学金もその中の一つとして、給付型にし、ふるさと教育と併せて、しっかりと鹿部に帰って来るとような政策を考えて行きたいと思っています。

また、家庭や地域の影響を受け、自分の夢を諦めるようなことはさせたくないというのが私の思いです。で、今後もしっかりとどのような支援が一番いいのか、前向きに検討させていただきたいと思っています。

※町税関係【歳入】

●質疑

庁舎移転に伴い、町税等の納付が不便になるのかと思われるが、口座振替は何かくらい利用しているのか、また、他町で行っているコンビニ収納を検討されているかどうか。

●税務課長

口座振替を利用されてる

納税者は80%以上と把握しています。それ以外の方は窓口納付となりますが、町の指定金融機関である渡島信用金庫やゆうちょ銀行、郵便振込用紙により納税ができます。

なお、新庁舎移転後に、状況をみながら、コンビニ納付について、費用対効果を含め、検討して参りたいと考えています。



◆令和3年度鹿部町水道事業会計予算について

●質疑

簡易水道への認可変更について、順調に進んでるのでしょうか。

●建設水道課長

令和4年度には、簡易水道にしたいという方針で今進めています。順調に移行できるのではないかとこの見解です。

承認

◆令和2年度鹿部町一般会計補正予算専決処分報告の承認について

令和3年2月26日付けで専決処分したもので、内容は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対応地方創生臨時交付金（第3次分）を充当し実施する、町民への商品券配付事業に係る費用4723万5千円を追加したものです。

条例

◆鹿部町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

内容は、通勤手当の支給対象となる通勤距離を2km以上から5km以上に変更し、現在13に区分されている通勤距離と手当額を、10km未満2千円、10km以上5千円20km以上8千円の3区分に改正したものです。

◆鹿部町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

内容は、第8期高齢者保健福祉総合計画の策定によ

り、令和3年度から令和5年度までの介護保険料基準額等を改正したものです。

◆鹿部町指定居宅介護支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

内容は、指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準及び指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の公布に伴い、指定居宅介護支援事業所における管理者要件の緩和措置を延長するため改正したものです。

◆指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の公布に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

内容は、当該省令の公布に伴い、ハラスメント対策の強化、災害時等における業務継続計画の策定、感染症対策の強化及び高齢者虐待防止の推進などの規定を定めるため、関係4条例の一部を改正したものです。

◆鹿部町いじめの防止等に関する条例の制定について

内容は、いじめ防止対策推進法により、地方公共団体において、いじめの防止等の対策に関する施策を策定し、実施することが求められているため、その施策について定めたものです。

◆鹿部町立公民館の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

内容は、施設利用者の公平性や利便性を考慮し、現行の午前・午後・夜間・全日の4区分による料金体系から、1時間単位の料金へ改正したものです。

◆鹿部町役場の位置を変更する条例の一部を改正する条例の制定について

内容は、地方自治法の規定により、地方公共団体はその事務所の位置を定め又は変更しようとするときは、条例で定めるとされているため、新たな庁舎の住所に改正したものです。

◆公告式条例及び鹿部町防災行政無線放送施設設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例

の内容は、

定 例 会

例の制定について

内容は、新庁舎正面玄関横に設置する掲示場と新庁舎に設置する防災行政無線遠隔操作局について各条例の別表に追加したものです。

補正予算

◆令和2年度鹿部町一般会計補正予算について

歳入歳出それぞれ2億8千万5千円を減額し、予算総額を55億4758万6千円としました。

主な内容は、工事請負費等の入札減や新型コロナウイルス感染症の影響による事業中止や縮小に伴う減額も含め、各科目の執行見込みによる減額など、予算精査によるものです。

●質疑

水産業振興費負担金、補助及び交付金で1200万円程減となっているが、特別な理由があったのか。

●水産経済課長

各事業は、全て実施しています。事業を実施する中で、人件費の節減やその他経費の節減等に努めたことによるものです。

●質疑

漁業に力を入れると言っておきながら、どうして使いきれなかったのか。

●水産経済課長

ナマコの部分で申しますと、越冬飼育の前にナマコを放流したため、維持管理費が節約となり、このような積み上げがこの減額となっています。

◆令和2年度鹿部町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算について

歳入歳出それぞれ714万円を追加し、予算総額を8億1234万円としました。

主な内容は、高額療養費の実績見込みによる追加と基盤安定負担金の確定に伴う一般会計繰入金を追加したものです。

◆令和2年度鹿部町介護保険事業特別会計補正予算について

保険事業勘定分の歳入歳出をそれぞれ1903万4千円を追加し、予算総額を4億1651万5千円としました。

主な内容は、介護給付費の増加による追加と、新型コロナウイルス感染症の影響

による各種事業の中止等により減額したものです。

◆令和2年度鹿部町後期高齢者医療特別会計補正予算について

歳入歳出それぞれ101万9千円を追加し、予算総額を6434万3千円としました。

主な内容は、後期高齢者医療広域連合納付金108万9千円を追加したものです。

その他

◆資源ごみ及びし尿等の処理に係る森町への事務委託について

資源ごみ、し尿及び浄化槽汚泥の処理を例年どおり森町へ委託することについて議会の議決を求めたものです。

諮問

◆人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて

令和3年6月30日をもって法務大臣からの委嘱期間が満了となる滝野幸子氏（字宮浜38番地1）につい

て、満場一致で再度適任として答申しました。

同意（人事）

◆鹿部町副町長の選任について

令和3年3月31日をもって任期満了となる大村師正氏（字宮浜310番地4）について、満場一致で再度選任することと同意されました。

発議

◆鹿部町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について

内容は、議員活動と家庭生活との両立支援策をはじめ、男女の議員が活動しやすい環境整備の一環として、出産、育児、介護など議員として活動するにあたり諸要因に配慮する規定を整備したものです。

また、請願者の利便性の向上を図るため、議会への請願手続きについて、請願者に一律に求めている押印の義務付けを見直し、署名又は記名押印に改正したものです。

議会を傍聴してみませんか
～次回定例会は6月上旬に開催予定～



傍聴の手続きは、傍聴席の入り口にある傍聴人受付簿に住所と氏名を記入するだけです。

質問の追跡調査

鹿部町議会では、議員の一般質問に対し、行政側が「検討したい」など即答をさける答弁をした場合、町長等は次の定例会で行政報告の最後に進捗状況や取組内容を報告する「一般質問の追跡調査制度」を試行的に実施しています。ここに掲載されている内容は、その要旨をまとめたものです。

●聖域なき事務事業の見直しの成果と今後の取り組みについて
(令和2年第4回定例会)
高橋 茂夫議員

質問・答弁・取組状況

質問

担当によって取組姿勢に濃淡があるように見受けられるため、具体的な見直し事項をトップダウンなどにより強力に進めるべきだと思いますが。

答弁

副町長や各課長の方に私の思いをできるだけ分かりやすくお伝えし、検証等に取り組んでいただいておりますが、議員ご指摘のように、皆様に、課により濃淡

があるように見られておるのであれば、より明確に私の思いをお伝えし、スピード感、危機感を持ってもらいたい対応していただけるよう努力して参りたいと存じます。

取組状況

○令和3年3月現在

各課の検証結果等について、副町長と関係課長等とのヒアリングを実施した。

また、各種見直しへの取り組みについても、副町長主導のもと課によって偏りが生じないよう関与する。

※質問等は、議会日より第84号に掲載しています。

●冬期間における道道大沼公園鹿部線の安全対策について
(令和2年第4回定例会)
船橋 敦子議員

質問・答弁・取組状況

質問

危険個所に更なる対策が必要では。

答弁

今後も情報の整理や各関係機関との連携を図りながら、各路線に即した、より効果的な対策を講じて参りたいと考えています。

取組状況

○令和3年3月現在

関係機関と協議した結果、認知件数ではあるが、当該箇所は平成29年度に単独事故が1件あったものの、その後は発生していない状況であることと、当該カーブ付近には5種類の啓発標識等が設置されていることから、現時点では啓発看板等の設置は整っているものと判断しているが、効果等を確認しながら、より効果の高い対策を講じます。

※質問等は、議会日より第84号に掲載しています。



高橋 茂夫 議員

重大交通事故再発防止策について

尊い命が奪われる重大交通事故が発生しました。再発防止策について、

種々検討されていることとは思いますが、夜間等暗がりでの歩行者保護のため蛍光ワツペンの配布が効果的だと思います。

また、人身事故、物損事故防止のため町内の危険個所マップの作成、交通量の多い道路の歩道整備の検討は進んでいるのでしょうか。従来の交通安全の施策に加え、より町民に寄り添った、攻めの対策が必要だと思いますが、町としての考え方を伺います。

質問と答弁の要約

Q. 1

交通事故再発防止策について。

A. 1

今年に入り、当町において、死亡事故が発生し、尊

い命が失われてしまいました。当町では、各関係機関皆様の日頃のご努力により、死亡事故ゼロの日が2322日、約6年間、続けることができました。

これまでの取り組みが一定程度、効果があるものと認識しています。今回、発生した死亡事故は、現在、発生原因等捜査中ですので、原因等が明らかになった後に、しっかりと分析し、各関係機関と定期的に効果検証できる場を設け、協議検討を重ねながら、必要な対策を講じて参りたいと考えています。

Q. 2

夜間等暗がりでの歩行者保護のため蛍光ワツペンの配布が効果的と思うが。

A. 2

令和2年度に、町内会交通安全全部長連絡協議会を通

じ、老人クラブへ配布してありますが、効果等を確認しながら進めて参りたいと考えています。

Q. 3

危険個所マップの作成と交通量の多い道路への歩道整備の検討は、進んでいるのか。

A. 3

危険個所マップは、函館方面交通安全協会等が北海道警察函館方面本部と協力し、一般の方向けに死亡事故現場箇所マップを作成しています。

また、児童、生徒を対象とした通学路の危険個所マップを現在、作成しているところであり、町では運転手等に対し、より視覚効果の高い啓発看板の設置等も重要と判断し対策を講じているところですが、全町的な危険個所マップの作成は、今後の数値的分析など、効果検証を踏まえ、デジタルでの発信も視野に、検討して参りたいと考えています。

次に、歩道整備の検討ですが、現在、道道鹿部停車場線や町道出来瀬北11号線では、散歩などされる歩行者が増加傾向にあることから、安全に通行できる対策が必要と判断し、道道の管理者である北海道渡島総合振興局へ要望しています。

北海道では、現況測量を行い、事業実施に向けた検討に取り組んでいます。用地問題や施工方法について協議検討が必要であり、もう少し時間を要するとのこと。

引き続き早期の事業着手に向け要望して参りたいと考えています。

また、町道出来瀬北11号線では、道路の性質上、道道鹿部停車場線の整備状況を勘案しながら進めているところ。

いずれにいたしましても、今までの各種取組を、しっかりと数値的分析等を行い、検証結果に基づき、より効果の高い対策を講じて参りたいと考えています。



Q. 4

町民の皆さんに聞いた中でのアイデアとして、店舗に設置し、夕方などお買い物に歩いて来る人、そういう方に渡すなど、きめ細かな配付方法を検討されては。

A. 4

配付方法についても、今後、きちんとした検証結果に基づき、また、議論の場を設け、対策を講じて参りたいと考えています。

Q. 5

交通安全に関わる関係団体が数団体ありますが、このような重大事故が発生した場合、直ちにそういう方々の知恵を借りて、再発防止に努めるというのが私は、まずやるべきことだと思いますが、そのような場は設けられましたか。

A. 5

事故の検証後に、そのような場を持つということでしたが、機動的な取り組みがなされてなかったんじゃないかなと反省点もありますので、今後は招集体制づくりに励んで参りたいと思います。

Q. 6

高齢者の交通事故防止の

観点からも、交通弱者予備軍の人達が運転免許証を返納しやすいような環境づくりが大事だと思っています。

そのため、例えば公共交通、今年5月から新たにスタートしますが、運転免許証を返上した方には、年間無料バスを配付するなど、できるだけ高齢者が運転免許証が無くて鹿部町で生活できる施策の検討をされています。

A. 6

本年5月からコミュニティバスの運行に伴い、交通事故防止、弱者支援対策として、自動車運転免許を返納、自主返納された方が今後見込まれるということで、住民登録のある町民1人、返納者1名につき、交通系ICカード、1万5千円を上限とし、交付する計画です。



佐藤 頼幸 議員

町長の公約の達成率について

■質問と答弁の要約

Q. 1

公約について。

A. 1

公約は、何度か説明していますが、皆様と目指して参りたい将来像と、実行して参りたい事業項目をお示したもので、その具体的な事業内容や規模の数値目標的な設定等は行わず、その

政策に関わる事業実施の是非も含め、有効な事業は何か、また、その規模や内容はどうするのかなど、皆様と協議検討しながら、お示しした将来像に向かって、前に進めることが、町民皆様とのお約束を果たすことになるというのが、二元代表制の性質上においても、ごく一般的な考え方と認識しています。

また、議員皆様も選挙公報というかたちで、公約を掲げておりましたが、例えば、「福祉の充実」などという公約は、どのような結果を出せば、公約を100%果たしたことになるのか。私の1期目のお約束も例を挙げると「盤石な漁業体制づくり」とし、考えられる事業をいくつか例として挙げていますが、具体的な数値目標などは示さず、体制づくりのために、どの事業をどのように行っていくのか、皆様と協議検討をしながら、前へ進めて参りますという、お約束です。

そういった認識のもと、前回、回答させていたいただきましたとおり、お約束した項目は100%、議員の皆様

様はじめ、各関係者の皆様と協議検討を行い、実施の是非や、事業内容、事業規模等を協議会や予算委員会など、あらゆる場において協議し、より有効な事業を一つ一つ事業化及び予算化しながら、私の責において、執行しています。

Q. 2 2期目での公約達成目標をどのように設定しているのか。

A. 2 公約で申し上げたことから、2期目では、「水産業と地元企業を守る」、「子ども・お年寄りの幸せ」、「福祉によるまちづくり」の3つをお約束として掲げ、特に、「浜の活力再生」、「地域循環型経済構築」、「町民参加の事業創出」、「子育て負担ゼロに挑戦」、「地域公共交通の充実」、「高齢者福祉の充実」の6つの政策項目を掲げ、先程述べさせていただいたとおり、議員の皆様や町民皆様との対話等重ねたうえで、具体的な取り組みや事業規模などを判断し、町民皆様の幸せを第一に、確固たる思いで、一步一步着実に前進させていた

Q. 3 対話ミーティングの参加者が少ないが、たくさん集まるような対策を考えてますか。

A. 3 実施してたくさん来るのが好ましいんですけども、1人の参加であつても我々が説明し、そして意見を聞く場を作ることが行政として大変重要だろうと思っています。

なお、何度かその開催方法を、そして開催日時も検討しながら進めています。

また、今、コロナ禍で開催ができないため、私自ら小さな集まりに出かけて行って、お話をしていきたいというように考えています。そして、皆さんの意見を聞きやすい対話ミーティングにしていきたいと思っています。

Q. 4 A級グルメの方向性について。

A. 4 昨年、産業連携ビジョンを策定し、その中でA級グルメを取りまとめし、方向性を示しています。

なお、今あるものをきっちりと大事にして永久に残して、そして地域の人の誇りを高めるっていうような意味もありますので、そのように進めることと、また他から来た人に「美味しいね」って褒めてもらうためには、今あるものもそうですが、商品開発も必要と考えています。

また、今進めてるのが、地域おこし協力隊と一緒に地元の食材を使ったレストランを、あまり町のお金を使わず開設し、そしてそこで研修をしたり、土日になれば町外の方から、今在る飲食店とは差別化して、ちよつと高級的な路線だとかそういうものを、地域おこし協力隊と協議しながら作っていききたいと考えています。

リアルな店舗がありますと、町外の方やマスコミに褒めてもらえ、地元の素晴らしいさを気付いてもらえると思います。

地元の皆さん何も無い何も無いって言うんですけども、いざ「だけど、あれって美味しいですよ」って言うのと「いや、んだ、んだ、俺獲ってるやつは美味いんだ」というように切り返してきます。我々はやっぱりきちんと美味しい食材として、他に伝える義務もあるのかと思っています。

また、A級グルメに関しては、様々な産業にもまたがりますし、様々な施策に関わりますので、核となる地域のおものを大切にして皆さんに褒めてもらうと、この核となるものは変わりませんけども、これからもずっとですね、色んなものを検討し合つて、一丸となつて頑張つて行きたいと思っています。



議員全員協議会

■令和3年第1回議員全員協議会

○開催年月日

令和3年2月26日

○議題

1 新型コロナウイルス感染症拡大防止対応第三次臨時交付金に係る充当事業について

2 鹿部町起業・創業支援事業について

3 鹿部町新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業について

4 介護保険料について
5 鹿部町いじめの防止等に関する条例の制定について

6 認定こども園の整備について

7 旧亀乃湯の取得について

■令和3年第2回議員全員協議会

○開催年月日

令和3年3月3日

○議題

認定こども園の整備に係る現地視察について

※ 誌面の都合により議題のみ掲載していますので、予めご了承ください。

令和3年2月～4月 本会議、各委員会等の出席状況

(○は出席、×は欠席(病欠含む)、△は遅刻・早退、―は該当なし)

会 議	佐藤 頼幸	千葉 光義	三谷 百十樹	川村 裕司	吉 英樹	中川 一	船橋 敦子	高橋 茂夫	浦 梅吉
令和3年第1回臨時会(2/22)	×	○	○	○	○	○	○	○	○
総務経済常任委員会(2/22)	―	○	―	―	○	○	○	―	○
民生文教常任委員会(2/22)	×	―	○	○	―	○	―	○	―
議会運営委員会(2/22)	―	―	―	○	○	○	○	○	―
第1回議員全員協議会(2/26)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第2回議員全員協議会(3/3)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会運営委員会(3/5)	―	―	―	○	○	○	○	○	―
令和3年第1回定例会(3/9) 1日目	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度予算審査特別委員会(3/10)	△	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年第1回定例会(3/10) 2日目	×	○	○	○	○	○	○	○	○
第3回議員全員協議会(4/14)	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議会運営委員会(議会だより編集 4/15)	―	―	―	○	○	○	○	○	―

議会の行事

2月

- 16日 議員懇談会 (全議員)
- 22日 第1回臨時会 (全議員)
- 総務経済常任委員会(全委員及び議長)
- 民生文教常任委員会 (全委員)
- 議会運営委員会 (全委員及び議長)
- 26日 第1回議員全員協議会 (全議員)

3月

- 1日 第1回南渡島消防事務組合議会定例会 (関係議員)
- 3日 第2回議員全員協議会 (全議員)
- 5日 議会運営委員会 (全委員及び議長)
- 9日 第1回定例会(1日目) (全議員)
- 10日 予算審査特別委員会 (全委員)

- 第1回定例会(2日目) (全議員)
- 15日 第3回鹿部町での地熱発電を考える検討会 (議長及び関係議員)
- 30日 渡島福祉会理事会 (議長)

4月

- 14日 第3回議員全員協議会 (全議員)
- 15日 議会運営委員会 (全委員及び議長)
- 16日 鹿部救難所幹部会 (議長)
- 21日 北海道漁港漁場大会 (議長)
- 22日 民生文教常任委員会所管事務調査 (全委員)
- 23日 総務経済常任委員会所管事務調査 (全委員及び議長)
- 27日 議会運営委員会 (全委員及び議長)
- 第2回臨時会 (全議員)